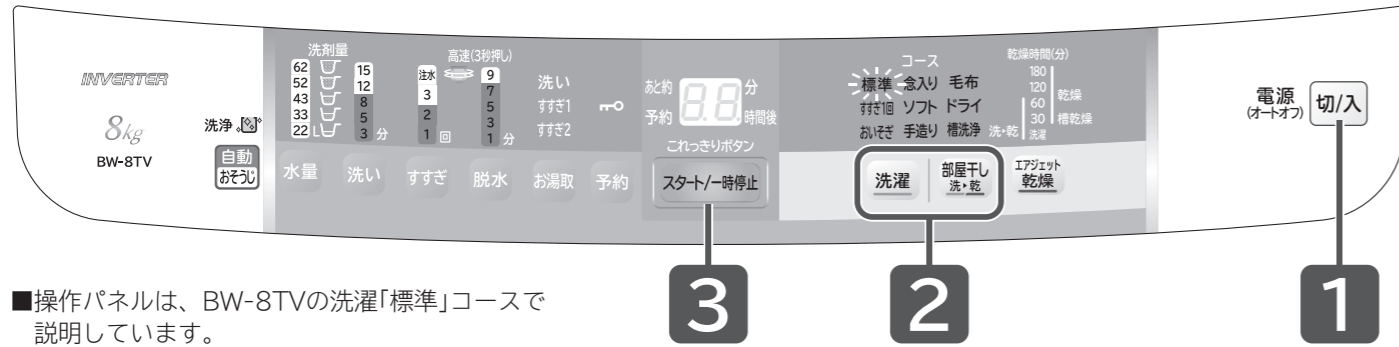


カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
→(P.00)：このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

「洗濯」「部屋干し洗▶乾」運転の操作方法をカンタンにご紹介します。



■操作パネルは、BW-8TVの洗濯「標準」コースで説明しています。

「洗濯」コースの場合

準備	水栓を開け、洗濯物を入れる →(P.15~19)
1	切/入 を押し、電源を入れる
2	洗濯 を押し、コースを選ぶ 運転行程の変更や各機能の設定・解除ができます。お好みに合わせて設定してください。→(P.32,33)
3	スタート/一時停止 を押す 洗濯物の量が自動計測され、約8秒後に水量と洗剤量(目安)が表示されます。洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースでは計測されません。
4	洗剤量(目安)に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.20~23)
5	運転終了後、洗濯物を取り出し、糸くずフィルターをお手入れする→(P.61)

「部屋干し洗▶乾」コースの場合

準備	水栓を開け、洗濯物を入れる →(P.15~19)
1	切/入 を押し、電源を入れ、吸気窓を開ける ●吸気窓を50°以上開けないでください。無理に開けると破損するおそれがあります。
2	部屋干し洗▶乾 を押し、時間(30分、60分)を選ぶ 洗濯から続けて風乾燥ができます。運転行程の変更や各機能の設定・解除ができます。→(P.34,35)
3	スタート/一時停止 を押す 洗濯物の量が自動計測され、約8秒後に水量と洗剤量(目安)が表示されます。洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合は計測されません。
4	洗剤量(目安)に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.20~23)
5	運転終了後、洗濯物を取り出し、糸くずフィルターをお手入れする→(P.61)

⚠ 注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
 - 毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。
 - 一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。
- 脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

便利な使いかた

自動おそうじを設定する

洗濯槽の见えない部分の汚れを洗い流して、気持ちよく洗濯をするために、「自動おそうじ」はいつも設定することをおすすめします。また、「槽洗浄」コースを併用することで、より気持ちよくお使いいただけます。→(P.46)

設定できないコース

- 「毛布」「ドライ」「槽洗浄」「槽乾燥」コース
- 「エアジェット乾燥」運転

運転の設定

- 「自動おそうじ」を設定すると、脱水行程におそうじが作動するため、水道水の使用量が約9L増えます。また、脱水の運転時間が、約5分程度長くなります。
- 手動で「脱水のみ」、「脱水1分」、または「脱水なし」に設定した場合は、「自動おそうじ」は自動的に解除(消灯)されます。

設定できるコース	設定できない個別運転
「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「ソフト」「手造り」「部屋干し洗▶乾」	洗いのみ、すすぎのみ、洗い+すすぎ、脱水のみ、脱水1分

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

- 1** **切/入** を押し、電源を入れる
- 2** **洗濯** または **部屋干し洗▶乾** を押し、コースを選ぶ
- 3** **自動おそうじ** を押し、設定を変更する
- 4** **スタート/一時停止** を押す
(運転がスタートし、自動で終了します)

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします。
	設定あり	「ピピッ」音でお知らせします。

- 設定内容は「スタート」ボタンを押すと記憶されます。

お困りのとき ●次の手順で調べてください。

1 「本体シール」や付属の「DVD」、取扱説明書などで確認してください。

▼わからなかった場合は

下記の相談窓口にご連絡ください。

2 ●商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ
 ●修理に関するご相談はエコーセンターへ
 電話番号 **0120-3121-11** **0120-3121-68**
 (受付時間)9:00~17:30(月~土)/9:00~17:00(日・祝日) (受付時間)9:00~19:00(月~土)/9:00~17:30(日・祝日)

残時間表示部にお知らせ表示が出たら

●次の点をもう一度確認してください。

お知らせ表示と内容	直しかた
[1] 給水されません	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていますか。→(P.62) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.82)
[2] 排水されません	<ul style="list-style-type: none"> ●排水口、排水トラップ、排水ホースに糸くずなどが詰まっていますか。→(P.62) ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。→(据付説明書 P.7~9) <ul style="list-style-type: none"> ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていますか。 ・途中15cm以上高くなっていますか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。
乾燥されません	●洗濯・脱水槽内に水がたまっていますか。 → 「脱水」のみを行い、排水する
[3] ふたが開いています	●ふたが開いていませんか。洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにふたロックされます→(P.14) → ふたを閉めると運転再開
[4] 脱水されません	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。 ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。→(P.19) ●毛布など大物の洗濯物が多く入っていませんか。大物の洗濯物を減らしてください。→(P.19) ●本体にガタつきがないか、傾いた床面に設置していませんか。水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書 P.6) ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。洗濯、乾燥できないものを取り出してください。→(P.15)
[8] ふたがロックされません	●ふたが閉まっていますか。→(P.14)
[9] ふたロックが解除されません	●排水ホースが正しく取り付けられていますか。「[2]」表示が出たときの直しかたを確認してください。
[h] 脱水されません	●泡が多量に発生していませんか。1度すすぎを行ってから脱水してください。→(P.50)

次のような場合はご使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.88)
 ●上記のC○表示が出たあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も同じ表示が出る場合。
 ●上記以外のF○表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も同じ表示が出る場合。

音が気になるときは・・・

●運転中は、さまざまな音がします。次のような音は洗濯機が正常に運転しているときに発生する音です。これ以外の音で気になるときは、取扱説明書で確認してください。→(P.69)

こんな音がしたときは	音の原因 (故障ではありません)	
洗いまはすすぎをしているとき	カチャ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。
	カタン・コン	毛布・ドライコースの洗い・すすぎ時の槽回転(反転)音です。
	カラカラ・コトコト	内部のギヤの音です。
脱水しているとき	シャーシュワシュワ	脱水運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。
	ガガガ	ブレーキの音です。
お湯取運転しているとき	ピュー・ヒュー	モーターの運転音です。 ・脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。
	ウィーン	風呂水が吸水されるときの、お湯取ポンプの運転音です。 ・風呂水の吸水が始まったとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水されなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなる場合があります。
	ポコ・ポコ	風呂水が吸水されるときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。

そのほかにこんなことが気になる

●下記の内容で気になるときは、取扱説明書の「お困りのとき」を確認してください。

<p>残時間表示</p>  <p>残時間表示がおかしい →(P.76)</p>	<p>洗剤</p>  <p>洗剤が溶け残っているなど →(P.77)</p>	<p>汚れ落ち</p>  <p>汚れが落ちないなど →(P.77)</p>
<p>給水</p>  <p>給水されないなど →(P.70)</p>	<p>におい</p>  <p>洗濯物ににおいがついていないなど →(P.79)</p>	<p>排水口</p>  <p>排水口が詰まるなど →(P.70)</p>